

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1993
Jtitle	哲學 No.94 (1993. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000094-0268

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

文部省による大学設置基準の改訂を機に、塾内でもカリキュラムの改訂が進んでいる。1992年度は主に学則上の改訂が検討されたようである。これからはさらに学則などの外枠の検討をおこないながらも、内容上の改訂に力が注がれる時期になるであろう。塾の教育目的を知識の生産者を育てることと考えるなら、この際重要なことは教員が活発に知識の生産をおこなうことであろう。なぜなら知識生産の技能は、知識生産の実践者の集団の中でインタラクトすることによってのみ獲得されると考えられるからであ

る。ともすれば多忙な雑務に明け暮れてしまいがちな日常の中で、いかに研究をおこなっていくかに頭を悩ますこのごろである。

今号から谷 寿美氏と交代して編集担当をやらせていただくことになった。不慣れな上ずぼらな性格でもあり、何かとご迷惑をかけているのではないかと心配しているが、「哲学」の編集を通して塾内の知識生産活動のお役に立てれば幸いである。

(伊東裕司)

三 田 哲 学 会 行 事 報 告

1992 年

◇ 3 月 30 日 (月) 講演会 (新研究室 A 会議室, 午後 4 時～)

「Discrimination of Painting by the Pigeon」

S. Watanabe and J. Sakamoto

「On Animal Psychology」

R. J. Herrnstein (ハーヴァード大学教授)

◇ 4 月 27 日 (月) 講演会 (新研究室 A B C 会議室, 午後 4 時 30 分～6 時)

「Default Reasoning and Testimony」

Dr. Saul Traiger (カリフォルニア州オクシデンタル大学助教授)

◇ 5 月 6 日 (水) 三田哲学会総会 (研究室会議室, 午後 3 時～4 時)

1. 1991 年度事業報告
2. 1991 年度会計報告
3. 1992 年度予算審議
4. 『哲学』の刊行についての検討
5. その他

◇ 5 月 29 日 (金) 講演会 (新研究室 A B C 会議室, 午後 4 時 30 分～6 時)

「Science and History as Two Images of Reality」

Dr. Charles Kahn (ペンシルヴァニア大学教授)

◇ 5 月 29 日 (金) 講演会 (大学院棟 323 番教室, 午後 5 時～7 時)

「Helping At-Risk Children be Resilient Children Current Research on Protective Factors」

Dr. Sandra Machida (カリフォルニア州立大学教授)

◇ 6 月 12 日 (金) 講演会 (大学院棟 325B 教室, 午後 4 時 15 分～6 時)

「事象と歴史—フーコーとドゥールーズをめぐって」

ジョン・ライヒマン博士 (フォーダム大学助教授)

◇ 7 月 1 日 (水) 講演会 (大学院棟 323 番教室, 午後 6 時～8 時)

「韓国シャーマニズムの特質」

金 泰坤博士 (慶熙大学校教授)

◇ 7 月 11 日 (土) 講演会 (新研究室 B C 会議室, 午後 2 時～6 時)

「トマスにおける人間的自由の根底」

渡部菊郎 (上智大学専任講師)

「アウグスティヌスと真理」

岡部由紀子 (銀杏学園短大助教授)

「アウグスティヌスにおける認識と判断について」

中川純男 (大阪教育大学助教授)

◇ 7 月 13 日 (月) 講演会 (新研究室 B C 会議室, 午後 2 時 40 分～4 時 30 分)

「The Grammar of Schizophrenia」

Dr. Jeff Coulter (ボストン大学教授)

◇ 7 月 14 日 (火) 講演会 (大学院棟 332 番教室, 午後 5 時 30 分～7 時 30 分)

「インドネシアの大衆音楽論」

山下晋司 (東京大学助教授)

◇ 10 月 31 日 (土) 講演会 (新研究室 A B C 会議室, 午後 2 時～5 時 30 分)

「意志薄弱と自己欺瞞」

三浦雅弘 (立教大学専任講師)

「自覚と純粹経験」

平山 洋 (静岡県立大学助手)

「唯物論的世界像の一試論」

曾我英彦 (明星大学教授)

◇ 12 月 4 日 (金) 講演会 (旧図書館 2 階小会議室, 午後 5 時 30 分～7 時 30 分)

「コミュニケーション・コンピテンスとは?—L1 から L2 への移行は可能か」

高橋良子 (慶應義塾大学環境情報学部助教授)

◇12月5日(土) 講演会 (大学院棟 312 番教室, 午後2時～3時30分)

「ハイデッガーの言語論」

亀山健吉 (城西国際大学教授, 日本女子大学名誉教授)

◇12月15日(火) 講演会 (西校舎 519 番教室, 午前10時40分～午後0時20分)

「現代における『芸術音楽』の可能性」

近藤 譲 (作曲家)